

愛知・名古屋 2026 大会に係る交通マネジメント検討会

第 1 回 冒頭挨拶

(公財) 愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会 副事務局長

日頃より、愛知・名古屋 2026 大会の開催準備にご理解ご協力いただき、心から感謝を申し上げます。

9 月に入りまして、いよいよアジア競技大会、アジアパラ競技大会の開催が近づいてまいりました。本大会では、選手団を始めとした大会関係者を、競技会場まで専用車両で輸送する計画としております。このため、道路の渋滞により、選手団の輸送に支障が生じる等が発生しますと、競技にも影響が生じる懸念があり、交通総量抑制の取り組みが大変重要と考えております。

このため、国土交通省中部地方整備局の支援をいただきながら、この検討会において関係機関の皆様と連携し、しっかりと交通総量抑制に取り組んで参りたいと考えております。

特に、検討会にご参加いただいている中部経済連合会、愛知県商工会議所連合会、中部経済同友会といった経済団体の皆様、また、愛知県トラック協会、愛知県バス協会、愛知県タクシー協会、名古屋タクシー協会の皆様には、交通総量抑制の取り組みに、何卒、ご理解・ご協力いただきますよう、お願い申し上げます。各種団体、企業の皆様、そして地域の皆様のご理解とご協力が大会成功への大きな鍵になります。

交通総量抑制の取り組みにより、大会関係者の円滑な輸送と経済活動の両立を図り、愛知・名古屋 2026 大会を地域全体にとって、素晴らしい大会としていけるよう皆様と共に全力で取り組んでまいりますので、何卒ご協力いただきますようお願い申しあげまして、冒頭の挨拶とさせていただきます。

本日はよろしく願いいたします。